

朝来市景況調査書

令和7年度 第2回

(調査対象：令和7年10月～12月)

朝来市商工会

令和8年2月

【目次】

1. 景況調査について	2
2. 朝来市の景況推移（直近6回の調査）	3
3. 業種ごとの集計	4
①建設業（有効調査書数74件）	4
②製造業（有効調査書数：43件）	6
③小売業（有効調査書数：71件）	8
④サービス業（有効調査書数：147件）	10
（参考文献）	15

I. 景況調査

1. 景況調査について

○本調査書作成の目的

朝来市内事業者が主要商圈とする朝来市地域、但馬地域、及び兵庫県内の経済動向を調査し、市内の業種別産業構造を把握することで、効果的な将来予測、及び経営計画の策定等に繋げることを目的とします。

○本調査書の作成方法

朝来市商工会の会員事業所に対して「調査票」の記入を依頼、回収したデータを基に、他の調査や情報を比較して調査書を作成します。

○『D.I.』について

D. I. とは、景気の各項目事項について、「良い」と感じている企業の割合から、「悪い」と感じている企業の割合を引いた値を示します。右の表の場合、
「良い」20% - 「悪い」30% = ▲10%
となり、D. I. 値は▲10ポイントと示すことができます。

業況	件数	構成比
良い	10 件	20%
不変	25 件	50%
悪い	15 件	30%
合計	50 件	100%

○参考とする調査書と有効回答数について

本調査書の作成にあたり、株式会社みなと銀行が四半期毎に実施する「兵庫県内中小企業の景況調査」、および但馬信用金庫が四半期毎に実施する「但馬管内の景気動向調査」の調査結果を参照しています。

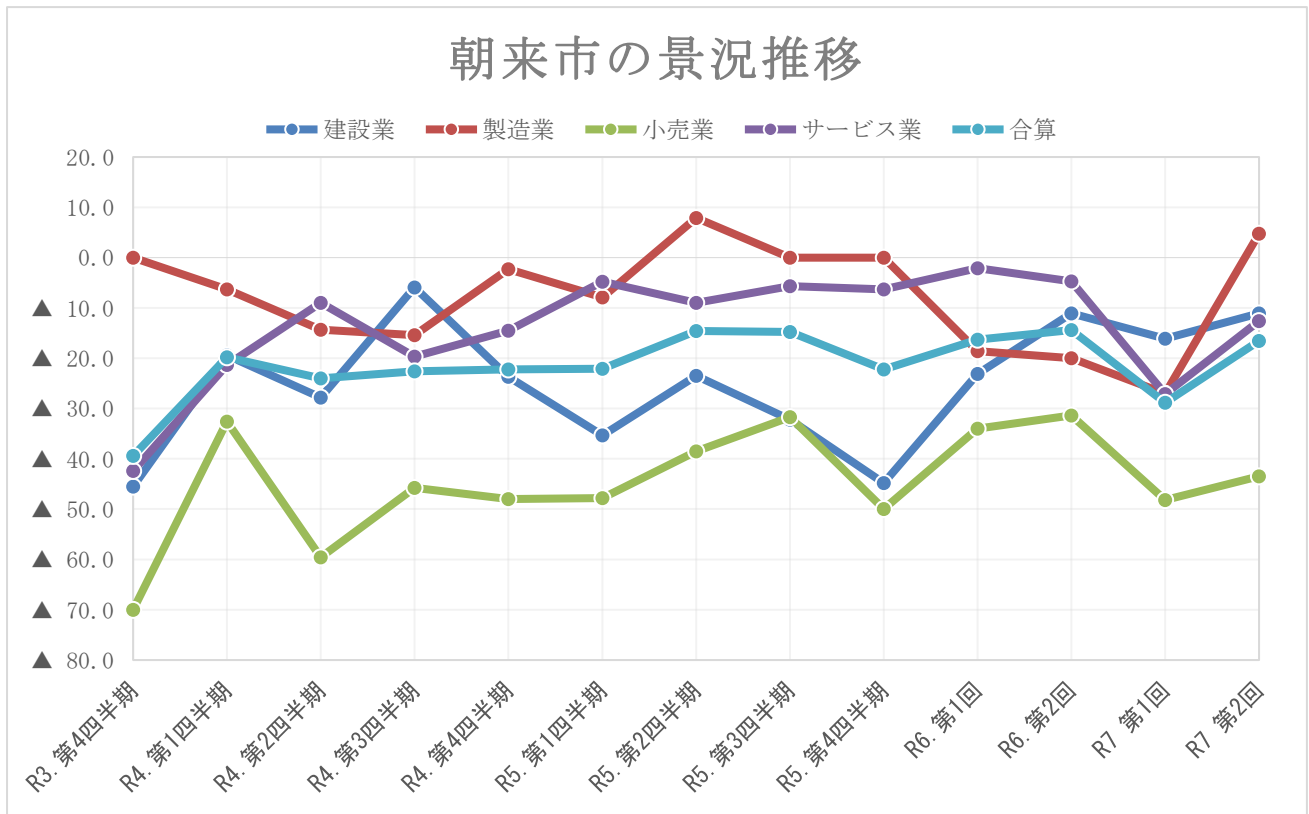
(対象期間(R7. 10~12月)における有効回答数)

	建設業	製造業	小売業	サービス業
兵庫県内中小企業の景況調査 (株みなと銀行)	287 件	423 件	97 件	119 件
但馬管内の景気動向調査 (但馬信用金庫)	109 件	91 件	73 件	164 件
朝来市景況調査書 (朝来市商工会)	74 件	43 件	71 件	147 件

○業種の分類について

本調査書では、朝来市内事業所における卸売業は「小売業」とあわせて集計しています。

2. 朝来市の景況推移



	2023年度 第3四半期 (R5. 10~12月)	2023年度 第4四半期 (R6. 1~3月)	2024年度 第1回 (R6. 4~6月)	2024年度 第2回 (R6. 10~12月)	2025年度 第1回 (R7. 4~6月)	2025年度 第2回 (R7. 10~12月)
建設業	▲32.2 (31件)	▲44.8 (29件)	▲23.1 (56件)	▲11.1 (63件)	▲16.1 (62件)	▲11.1 (72件)
製造業	2.4 (42件)	0.0 (36件)	▲18.6 (45件)	▲20.0 (45件)	▲27.0 (37件)	4.8 (42件)
小売業	▲35.9 (39件)	▲50.0 (42件)	▲34.0 (52件)	▲31.4 (70件)	▲48.2 (56件)	▲43.5 (69件)
サービス業	▲5.7 (71件)	▲6.3 (64件)	▲2.1 (100件)	▲4.7 (128件)	▲27.1 (140件)	▲12.6 (143件)
合算	▲14.8 (183件)	▲22.2 (171件)	▲16.3 (253件)	▲14.4 (306件)	▲28.9 (295件)	▲16.6 (326件)

(※回答数 335 件、うち業況未回答 9 件)

直近 6 回の調査における「業況 (自業種の景気動向)」の集計結果の推移を示しています。表の上段の数値は D. I. 値、下段の数値はその時の集計件数を示しています。

今回の調査では、製造業がプラスの DI 値を記録しました。一方、サービス業は例年と同様に低い D. I. 値を推移しています。

3. 業種ごとの集計

①建設業（有効調査書数：74件）

○昨年(10月～12月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答2件)

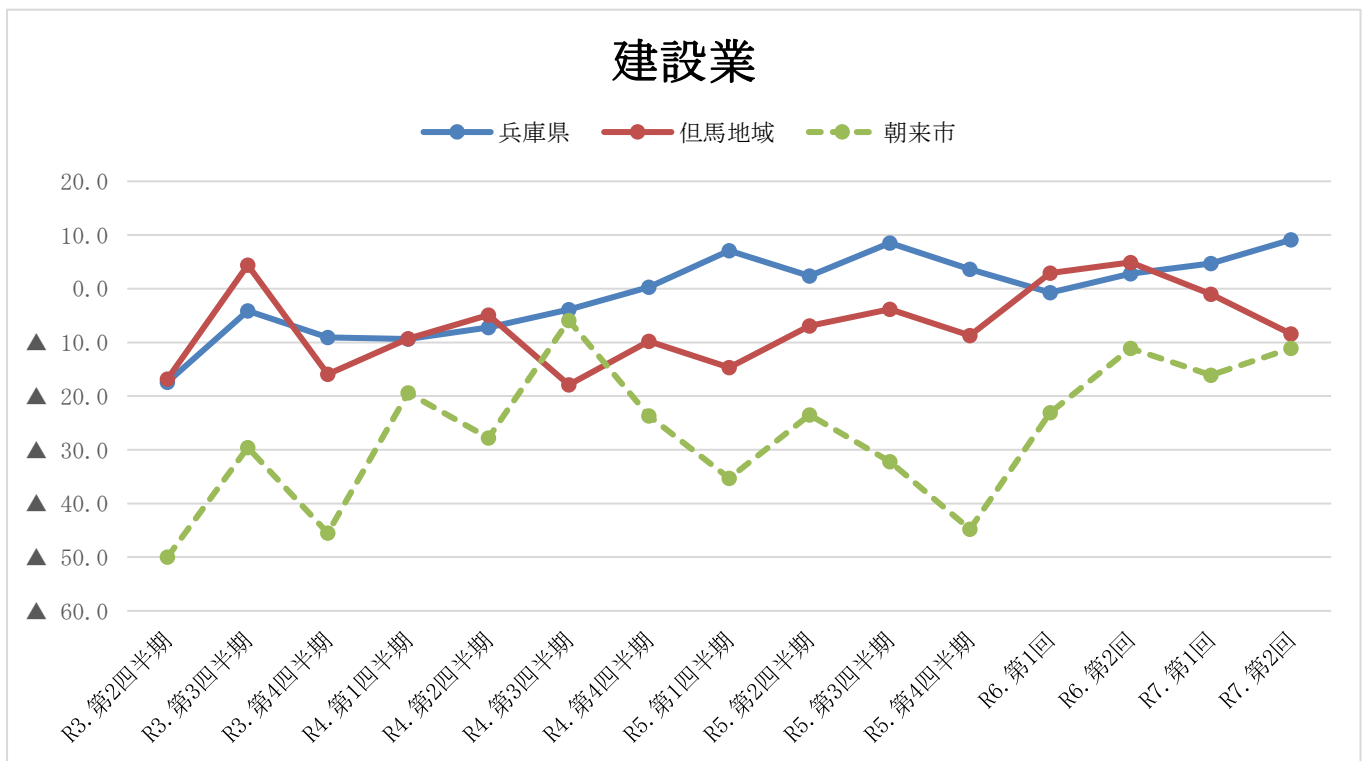
	件数	構成比
好転	8件	11.1%
不変	48件	66.7%
悪化	16件	22.2%

「不変」の回答割合が減少し、「好転」の回答割合が増加したため、D.I.値が改善しました。

地域	D.I.
兵庫県 (みなと銀行)	9.1ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲8.4ポイント
朝来市	▲11.1ポイント

但馬地域と朝来市に大きな差は見られませんが、兵庫県地域との差が大きく開いています。

○建設業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

但馬地域は大きく減少した一方で、兵庫県および朝来市は増加しました。依然として朝来市と兵庫県の差は大きいものの、但馬地域との差は縮小しました。

○経営上の問題点（建設業－朝来市）

	2024年度 第1回	2024年度 第2回	2025年度 第1回	2025年度 第2回
1位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2位	従業員の確保難	熟練技術者の確保難	従業員の確保難	従業員の確保難
3位	人件費以外の経費の増加	従業員の確保難	熟練技術者の確保難	熟練技術者の確保難

「材料仕入単価の上昇」を課題として挙げている事業者が最も多い状況が続いています。従業員の確保も厳しい状況であり、熟練技術者の確保難も多い傾向となっています。

○経営状況や今後の方針について（建設業－朝来市）

創業5年未満	4件
売上・事業拡大	26件
現状維持	42件
事業承継への取り組み	9件
廃業を検討	7件

※複数回答あり

・廃業を検討（7件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	2件
事業譲渡なども、全く考えていない	5件

②製造業（有効調査書数：43件）

○昨年(10月～12月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答1件)

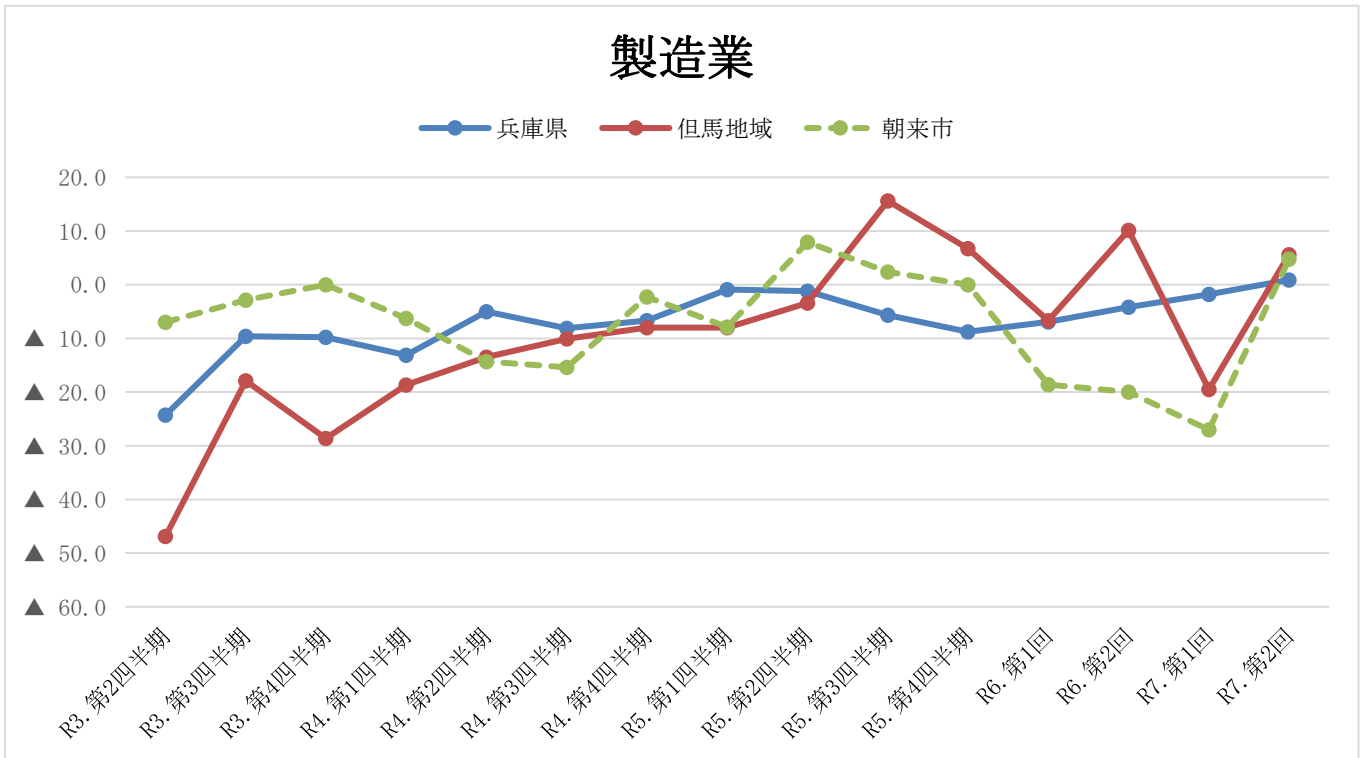
	件数	構成比
好転	10件	23.8%
不変	24件	57.2%
悪化	8件	19.0%

「不変」の回答割合が最も多く、「悪化」の回答割合が前回調査より減少しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	0.9ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	5.6ポイント
朝来市	4.8ポイント

前回調査と比較すると、全地域でD. I. 値が大きく改善しました。特に朝来市では31.8ポイントの改善となり、他地域との差も縮小しました。

○製造業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県は年々増加傾向にあります。本期間では、朝来市と但馬地域が大きく増加しており、兵庫県との差はほとんど見られなくなりました。

○経営上の問題点（製造業－朝来市）

	2024年度 第1回	2024年度 第2回	2025年度 第1回	2025年度 第2回
1位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2位	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3位	人件費の増加	人件費の増加	従業員の確保難	人件費の増加

「材料等仕入単価の上昇」、「人件費以外の経費の増加」が連続して上位に挙がっています。さらに「人件費の増加」もランクインしており、最低賃金の引上げや原材料高騰の負担に直面している事業所が増えている状況です。

○経営状況や今後の方針について（製造業－朝来市）

創業5年未満	0件
売上・事業拡大	22件
現状維持	16件
事業承継への取り組み	7件
廃業を検討	2件

※複数回答あり

・廃業を検討（2件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0件
事業譲渡なども、全く考えていない	2件

③小売業（有効調査書数：71件）

○昨年(10月～12月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答2件)

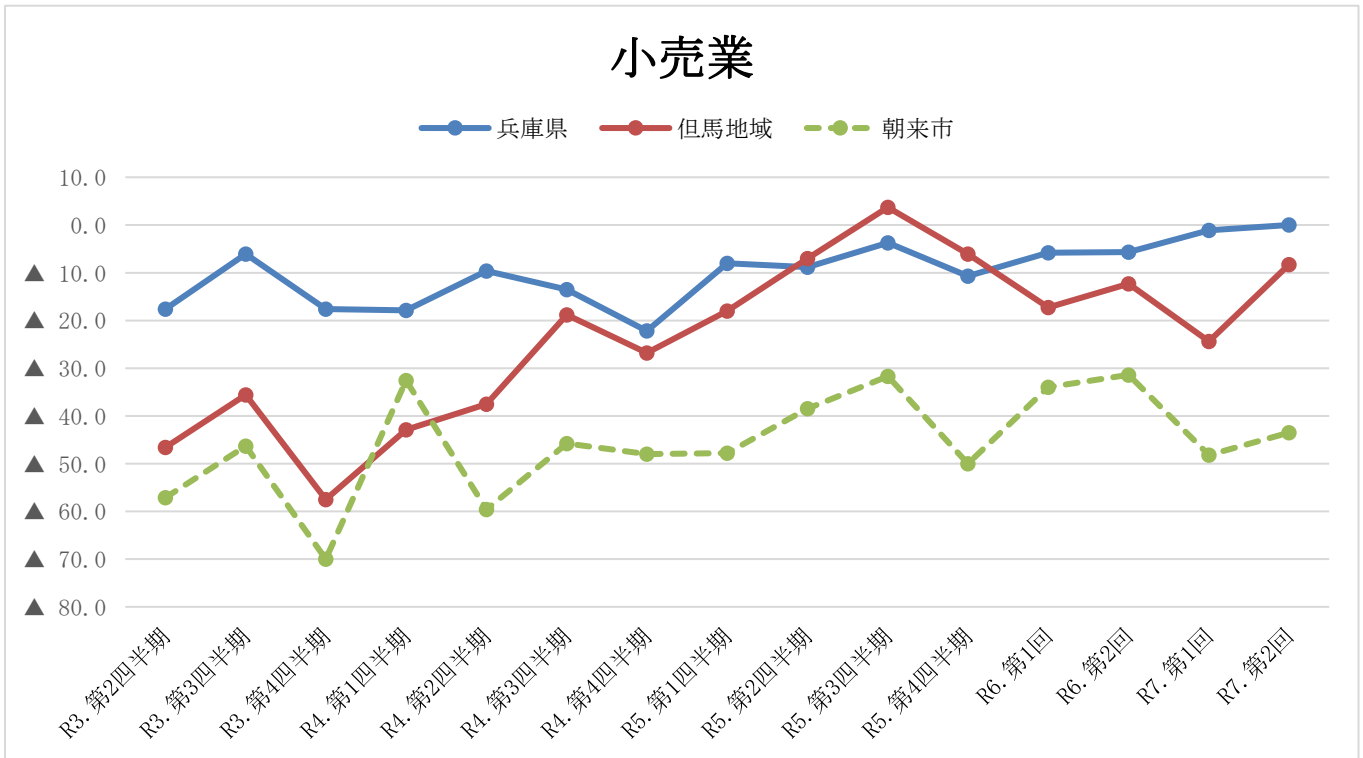
	件数	構成比
好転	5件	7.2%
不変	29件	42.0%
悪化	35件	50.7%

前回より悪化の回答割合がやや減少し、好転の回答割合が増加しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	0ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲8.3ポイント
朝来市	▲43.5ポイント

但馬地域と朝来市でマイナス値となり、特に朝来市の数値が厳しい状況となっています。

○小売業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

全地域で増加したものの、兵庫県が緩やかな回復基調にある一方で、朝来市はD.I.値が特に低く、厳しい状況が続いています。

○経営上の問題点（小売業－朝来市）

	2024年度 第1回	2024年度 第2回	2025年度 第1回	2025年度 第2回
1位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	売上不振	材料等仕入単価の上昇
2位	利用者ニーズの変化への対応	人件費の増加	材料等仕入単価の上昇	売上不振
3位	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化	人件費以外の経費の増加

「材料等仕入単価の上昇」と「売上不振」が連続で上位に挙がっており、新たに「人件費以外の経費の増加」の回答がランクインしています。

○経営状況や今後の方針について（小売業－朝来市）

創業5年未満	1件
売上・事業拡大	24件
現状維持	33件
事業承継への取り組み	3件
廃業を検討	7件

※複数回答あり

・廃業を検討（7件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0件
事業譲渡なども、全く考えていない	7件

④サービス業（有効調査書数：147件）

○昨年（10月～12月）と比較して、今期の業況はいかがですか？（未回答4件）

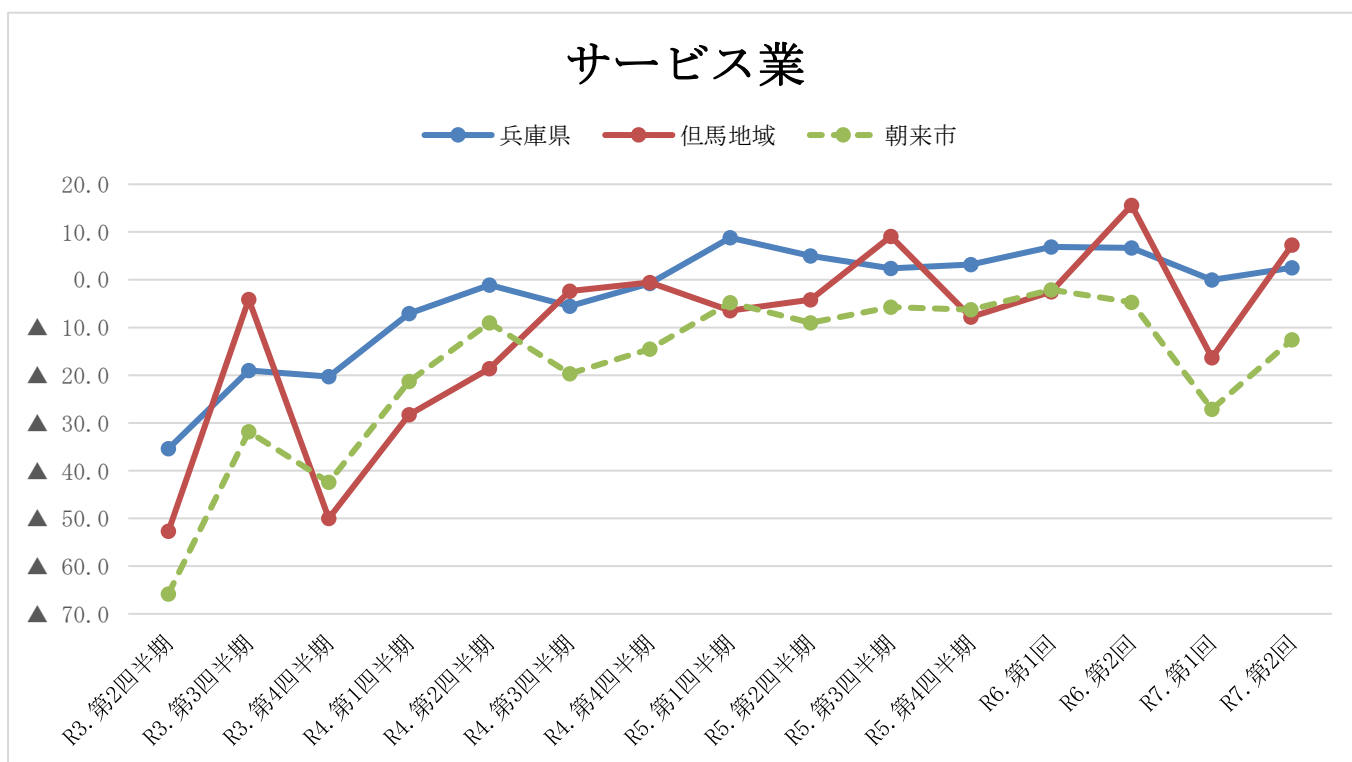
	件数	構成比
好転	24件	16.8%
不変	77件	53.8%
悪化	42件	29.4%

「悪化」の回答割合が減少し、「好転」の回答割合が増加した為、D.I. 値が大きく改善しました。

地域	D.I.
兵庫県 （みなと銀行）	2.5ポイント
但馬地域 （但馬信用金庫）	7.3ポイント
朝来市	▲12.6ポイント

依然として、兵庫県・但馬地域と比較して朝来市のD.I. 値の差が大きく開いています。

○サービス業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR3年1期（1～3月）の調査未実施のため、中間点を計上

前回調査と比較して、朝来市と但馬地域のD.I. 値は大きく増加しましたが、依然として朝来市はマイナス値で推移しています。

○経営上の問題点（サービス業－朝来市）

	2024年度 第1回	2024年度 第2回	2025年度 第1回	2025年度 第2回
1位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2位	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3位	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化

「材料仕入単価の上昇」の1位が続いており、「人件費以外の経費の増加」、「店舗施設の老朽化」も連続して上位に挙がっています。

○経営状況や今後の方針について（サービス業－朝来市）

創業5年未満	21件
売上・事業拡大	42件
現状維持	67件
事業承継への取り組み	27件
廃業を検討	16件

※複数回答あり

・廃業を検討（16件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	3件
事業譲渡なども、全く考えていない	13件

(参考) 全データの集計

○経営者、事業主の年齢を教えてください

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
20代	0	0	1	3	4
30代	3	0	0	6	9
40代	8	10	5	24	47
50代	23	13	16	40	92
60代	20	10	14	34	78
70代以上	18	10	35	38	101

○朝来市商工会に望むことについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
経営全般への相談	10	6	11	28	55
補助金・助成金の相談	37	26	25	69	157
各種認定について	6	3	5	10	24
IT化について	9	2	9	19	39
税務・労務について	14	7	12	31	64
セミナーについて	7	5	2	16	30
販路開拓について	5	4	7	21	37
特に相談等無し or その他相談	6	3	9	20	38
朝来市に求めること	2	4	8	19	33

○経営状況や今後の方針について教えてください (複数回答可能)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
創業5年未満	4	0	1	21	26
売上・事業拡大	26	22	24	42	114
現状維持	41	16	33	67	157
事業承継への取り組み	9	7	7	27	50
廃業検討	7	2	7	16	32

※廃業を検討される方

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
事業譲渡や引き渡しを検討	2	0	0	3	5
事業譲渡なども、全く考えていない	5	2	7	13	27

○雇用者数について教えてください

【正社員(正規雇用)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	18	6	22	78	124
1人～5人	37	15	31	48	131
6人～10人	7	2	5	4	18
11人～20人	10	10	9	13	42
21人以上	2	10	2	1	15
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	31	15	10	25	81
適正人数である	24	23	34	45	126
雇い入れが過剰である	0	1	0	0	1
雇用していない・しない	19	4	24	71	118

【パートタイマー(アルバイト)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	40	14	34	71	159
1人～5人	30	20	23	52	125
6人～10人	0	0	0	8	8
11人～20人	1	6	9	7	23
21人以上	0	3	2	3	8
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	8	9	13	26	56
適正人数である	30	23	22	45	120
雇い入れが過剰である	0	0	0	1	1
雇用していない・しない	34	11	33	67	145

○令和7年10月～12月と前年同期(令和6年10月～12月)を比較した状況について教えてください

		建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
業況	好転	8	10	5	24	47
	同じ	48	24	29	77	178
	悪化	16	8	35	42	101
売上	増加	16	16	11	36	79
	同じ	37	19	24	64	144
	減少	20	8	34	44	106
販売価格	増加	19	16	18	46	99
	同じ	42	23	28	70	163
	減少	13	2	22	26	63
仕入価格	下落	1	1	3	6	11
	同じ	17	11	17	33	78
	高騰	56	31	51	103	241
資金繰り	好転	4	5	1	10	20
	同じ	53	29	43	94	219
	悪化	17	8	24	38	87

○今期の経営上の問題点を教えてください(上位3つまで)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
大企業の進出による競争の激化	3	2	5	3	13
新規参入業者の増加	6	1	7	9	23
利用者ニーズの変化への対応	10	6	21	31	69
店舗施設の老朽化	6	8	15	43	72
人件費の増加	13	15	16	31	75
人件費以外の経費の増加	20	15	23	48	105
売上不振	13	4	27	36	80
後継者問題	11	10	16	30	67
材料等仕入単価の上昇	43	26	29	68	166
金利負担の増加	3	1	0	3	7
事業資金の借入難	6	1	2	8	17
従業員の確保難	27	12	12	31	82
熟練技術者の確保難	24	12	7	16	59
需要の停滞	17	5	17	27	66
トランプ関税による影響	1	1	1	4	7
その他	2	0	2	4	8

(参考文献)

兵庫県内中小企業の景況調査／株式会社みなと銀行
但馬管内の景気動向調査／但馬信用金庫

「朝来市景況調査書」についてのお問い合わせ先

朝来市商工会

〒669-5201 朝来市和田山町和田山 404

電話：079-672-2362 FAX：079-672-4844

URL：<https://www.asago.org/> メール：shokokai@asago.org